

岡倉天心『茶の本』 出版百周年記念特別展示

The Book of Tea

2006 9/5 火 → 9/30 土

『茶の本(The Book of Tea)』は『東洋の理想』『日本の覚醒』と並んで岡倉天心の代表的著作であるだけでなく、近代日本の最初期に英語で原稿を書き、日本の文化を世界に紹介した、日本を代表する重要な書籍といえます。また1906(明治39)年にニューヨークで『茶の本』の初版が出版されて以来、世界中で多くの言語に翻訳されてきたことから分かるように、その内容は深い思想と魅力にあふれています。

本年は岡倉天心が『茶の本』を出版してちょうど100年目に当たります。福井県は、岡倉天心ゆかりの土地であることから、これを記念していくつかの事業を行う予定です。本展もこの記念事業の一環として開催されます。

本展では、館藏品から『茶の本』初版本や天心書簡、天心にゆかりの深い作家たちの作品等約30点を展示すると共に、館外からも、平櫛田中作「天心先生像」(木彫)、『支那旅行日誌』、天心所用の茶道具類、天心着用の羽織・袴、各国語に訳された『茶の本』など約30点を出展し、総数約60点で『茶の本』の魅力を中心に、天心の業績や思想を紹介いたします。

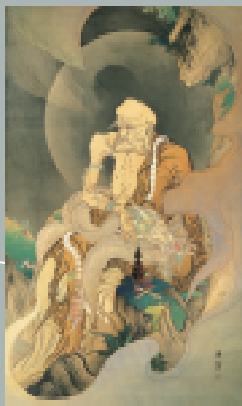


天心所用の茶道具類

天心着用の羽織・袴



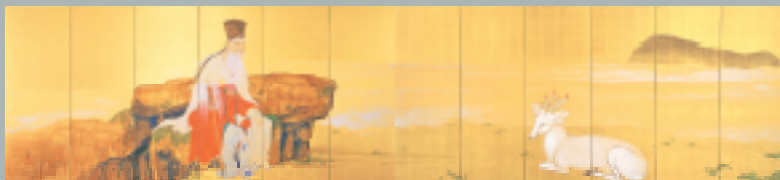
崑崙の釜



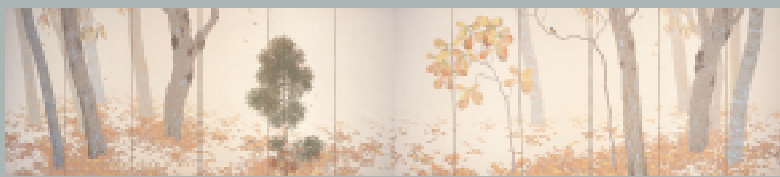
狩野芳崖「伏龍羅漢圖」



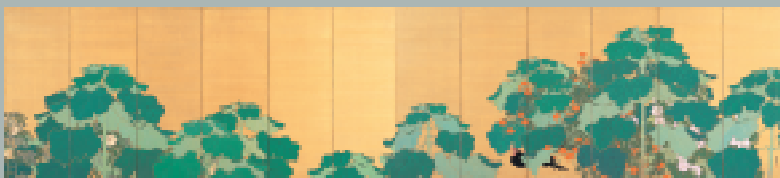
今村紫紅「日蓮辻説法」



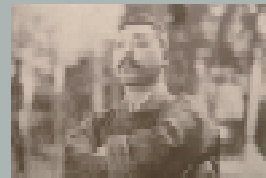
下村観山「寿星」



菱田春草「落葉」



木村武山「花鳥図」



◆記念講演会

9月30日(土)午後2時～(聴講無料)

於/当館講堂

講師/手塚雄二氏

(日本美術院同人・評議員、東京藝術大学教授)

演題/「日本画と茶の美学」

◆担当学芸員によるギャラリートーク

9月17日(日)、24日(日)午後2時～

於/展示会場

◆次回企画展

「京の美意識－伝統の検証者たち」

10月6日(金)～11月5日(日)



平櫛田中作「天心先生像」



交通のご案内

◆車/JR福井駅より約8分、福井北ICより約15分 ◆コミュニティバスすまいる/JR福井駅前(西口)、コミュニティバスのりばより、田原・文京方面線にて約10分。県立美術館前下車、徒歩0分。 ◆京福バス/JR福井駅前(西口)、京福バスのりば(10番のりば)より、福井病院・藤島線(26系統)にて約10分。藤島高校前にて下車、徒歩0分。 ※土曜日、日曜日、祝日は運休 ◆えちぜん鉄道/福井駅(JR福井駅東口すぐ)より、三国芦原線にて約9分。田原町駅下車、徒歩約8分。 ◆福井鉄道(福鉄)/福武線、福井市役所前駅(JR福井駅西口から徒歩約5分)より、下り・田原町方面行きにて約4分。田原町駅下車、徒歩約8分。

※ご来館の際は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL: 0776-25-0452 FAX: 0776-25-0459
http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html